

平成28年度教育研究活動報告書

氏名	信木 伸一	所属	芸術文化学部日本文学科
学位	博士（教育学）広島大学	職位	教授
専門分野	国語教育学		
I 教育活動			
本年度担当科目			
	授業科目		
学部	国語教育学専門演習 a 国語教育学専門演習 b 卒業論文（構想・準備） 卒業論文（制作） 国語科教育法Ⅰ 国語科教育法Ⅱ 教育原理 教育の方法と技術 教職実践演習 教育臨床実習		
大学院	国語教育学特論		
II 研究活動			
これまでの主な研究業績（5件まで）			
〈著書〉〈展覧会〉〈論文〉〈翻訳〉〈学会発表〉〈学術表彰〉〈その他〉			
（1）〈論文〉明治初期教科書『本朝文範』における「普通文」への歩み — “旨趣の標”の近世古典注釈からの継承と近代教科書としての加工 —（『日本教科教育学会誌 第39巻2号』日本教科教育学会 2016.掲載予定）単著 査読付き			
（2）〈論文〉明治初期和文教科書の生成—『本朝文範』を中心に—（博士学位論文、2016.9広島大学）単著 査読付き			
（3）〈論文〉明治教科書『本朝文範』の生成 — 近世からの脈略と明治教科書としての創出 —（『国語科教育 第七十八集』全国大学国語教育学会 2015.9）単著 査読付き			
（4）〈論文〉思考の論理・思想の論理を問題化する読みの学習—小説教材を例に—（『国語教育研究 第五十三号』広島大学国語教育会 2012.3）			
（5）〈著書〉全国大学国語教育学会編『新たな時代を拓く 中学校・高等学校国語科教育研究』（学芸図書 2010.12）			
本年度を含む過去3年間の研究業績			
〈著書〉〈展覧会〉〈論文〉〈翻訳〉〈学会発表〉〈学術表彰〉〈その他〉			
（1）〈論文〉明治初期教科書『本朝文範』における「普通文」への歩み — “旨趣の標”の近世古典注釈からの継承と近代教科書としての加工 —（『日本教科教育学会誌 第39巻2号』日本教科教育学会 2016.9）単著 査読付き			
（2）〈論文〉明治初期和文教科書の生成—『本朝文範』を中心に—（博士学位論文、2016.9広島大学）単著 査読付き			
（3）〈論文〉明治教科書『本朝文範』の生成 — 近世からの脈略と明治教科書としての創出 —（『国語科教育 第七十八集』全国大学国語教育学会 2015.9）単著 査読付き			
（4）〈論文〉明治教科書『本朝文範』の文類（『国語教育研究 第五十六号』広島大学国語教育会 2015.3）単著			
（5）〈論文〉古典学習における主題単元のテーマの設定 —「学習者にとっての問題調査」から—（『教育学研究紀要 第60巻』中国四国教育学会 2015.3）共著			
（6）〈研究報告書〉2012～2014年度科学研究費補助金基盤研究（C） 小・中・高一貫の「伝統的な言語文化」の教育カリキュラムに基づく授業創造に関する研究（渡邊春美、信木伸一、武久康高、富安慎吾 2015.3）共著			
（7）〈研究報告書〉これからの教育実習 国語科における教育実習指導の研究（2005～2012）（広島大学附属福山中高等学校国語科 2014.4）共著			
現在の研究テーマ（3つまで）			
（1）近代言語文化教育史研究			
学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績）			
所属学会・所属団体 役職等			
全国大学国語教育学会、日本文学協会、日本教科教育学会、広島大学国語教育会（理事）、尾道大学日本文学会			
IV 社会活動			
1. 学外活動（本年度1年間の活動状況）			
（1）尾道市立栗原中学校学校関係者評価委員会			
（2）尾道市個人情報保護審議会			
（3）尾道市情報公開審議会			
2. 委員会及び協議会委員（本年度1年間の活動状況）			
	委員会等の名称		
（1）尾道市関係	尾道市立栗原中学校学校関係者評価委員会 尾道市個人情報保護審議会 尾道市情報公開審議会		